

“走る！工場夜景”ラッピング列車、運行延長！

ますます脚光を浴びる“工場夜景”の魅力を、高石市外でもPR

高石市（市長：阪口 伸六）と南海電鉄（社長：遠北 光彦）は、観光スポットとして脚光を浴びる“工場夜景”をPRするため、南海電鉄高師浜線にて“走る！工場夜景”をテーマに幻想的な雰囲気に包まれたラッピング列車を平成28年10月8日より運行しています。

そしてこのたび、今年から高石市が全国工場夜景サミット（注1）に新たに加入することや、工場夜景に関する施策を充実させていくことから、“走る！工場夜景”ラッピング列車の運行を1年間延長する運びとなりました。

これまでは高師浜線での運行を固定しておりましたが、より多方面への積極的なPRのため、高野線（汐見橋駅～岸里玉出駅間）や多奈川線等での運行も予定しています。

色鮮やかな夜景をまとったラッピング列車と、日本有数の連続的な工場景観と評価される堺泉北臨海工業地帯の夜景鑑賞に、ぜひ高石市へお越しください。

詳細は以下のとおりです。

◆運行路線及び運行期間について

運行路線：高師浜線（羽衣駅～高師浜駅間）

高野線（汐見橋駅～岸里玉出駅間）

多奈川線（みさき公園駅～多奈川駅間）

加太線（和歌山市駅～加太駅間）

和歌山港線（和歌山市駅～和歌山港駅間）

運行期間：平成30年3月末まで（予定）

※従来のラッピング列車2両1編成を上記の各線で運用します。

※点検等により運行しない日があります。

◆デザイン

1. 車体側面（ラッピング）



2. 車体前面（ヘッドマーク）



（注1）全国工場夜景サミットとは

地域資源に磨きをかけながら、共に工場夜景の美しさや力強さなど、その魅力を全国に向けて発信し続けることにより、さらなる工場夜景観光の発展に尽力することをめざして、平成23年2月、川崎市が室蘭市、四日市市、北九州市へ呼びかけ、4地域が連携して「第1回全国工場夜景サミット」を開催。その後、周南市、尼崎市、富士市、千葉市が加わり、昨年12月には第7回が富士市で開催されました。

高石市は平成26年度からオブザーバーとして参加しておりましたが、平成29年度から堺市とともに、全国9番目・10番目の工場夜景都市として、四日市市で開催される「第8回全国工場夜景サミット」への正式参加が決定しております。

※サミット参加自治体…室蘭市、川崎市、四日市市、北九州市、周南市、尼崎市、富士市、千葉市（計8市）。平成29年度から高石市と堺市が正式参加。

◆運行に関するお問い合わせ先

高石市 政策推進部総合政策課

TEL 072-275-6138（平日9:00～17:30）

南海テレホンセンター

TEL 06-6643-1005（8:30～18:30）

以上